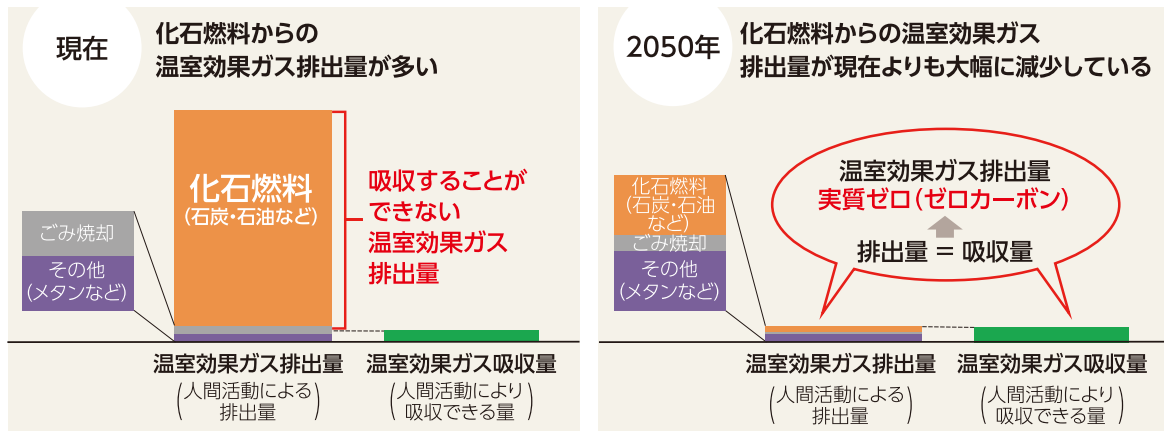


札幌市の目標

2050年目標:温室効果ガス排出量を実質ゼロとする(ゼロカーボン)



実質ゼロとは・・・

「温室効果ガス」を排出する量と、植林などにより吸収する量を同じにすることです。

国の目標(2013年比46%削減)よりも高い目標

2030年目標:温室効果ガス排出量を2016年比で55%削減(2013年比で59%削減)

※札幌市気候変動対策行動計画(2021年3月策定)で目標を設定

市内では2020年の1年間で1千万トンを超える温室効果ガスが排出されました。これは道内の森林の整備などにより1年間で吸収する量の1.2倍以上に相当します。

2012年をピークに徐々に減少していますが、目標の達成には、エネルギーの有効利用と再生可能エネルギーへの転換を進め、これまで以上に削減ペースを上げることが必要です。

